

翔ろ!陽の光に向かって

翔陽

学校教育目標 「豊かな心で たくましく 意欲をもって 希望(ゆめ)を叶えよ」
今年度スローガン 「揺るぎない翔陽プライドの確立」



帯広市立翔陽中学校 学校だより

令和7年 2月 3日

第 14 号

発行者

校長 今野 典之

1年の締めくくり 3学期スタート

1年の最後の3学期がスタートしました。今年の冬休みは16日間と短い期間でしたので、あっという間に休みが終了したと感じた人もいたかもしれません。3学期はまとめの学期であり、次のステップへつなげるための大切な学期となります。引き続き、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。始業式では、各学年の代表者(1年後藤遙希さん・

2年新岡杏莉さん・3年高橋結愛さん・8組林寛菜さん)が冬休みの感想と3学期の抱負を発表してくれました。私はいつも感心していることがあります。それは学年代表者の発表の態度や姿勢、その内容です。顔を上げて、みんなを見渡しながら堂々とした態度、自分のことだけではなく、代表として学年の反省や今後の目標・取組についてしっかりと発表してくれているところです。中学生にとってはとても緊張する場面のはずですが、それを感じさせず堂々としているところが実に立派です。この3学期、全学年・全学級がまた一段成長してくれるものと確信しました。

始業式での校長式辞の要旨を紹介します。

日本人女性で初めて陸上フィールド種目でオリンピック金メダリストになった北口榛花さんについて話しました。

北口選手は3歳から水泳をやっていた。当時の水泳のコーチの話では、練習にはついて行けずいつも周回遅れだった。しかし、ゴーグルに涙をためながら手を抜くことなく必ず最後まで泳ぎ切った。そして練習を一度も休まなかった。

高校からやり投げを始めた。当時の陸上の顧問の話では、1~10まで教えたら15ぐらいまでやろうとする選手だった。高校1年でインターハイ(高校の全国大会)で優勝し順風満帆かと思われたが大学では怪我などの影響で勝てない時期が続いた。すると自分で連絡をとり交渉して、言葉も通じない、誰も知っている人がいないチェコに単身渡り、有名なコーチに教えを請うた。

自分で考えること・判断することの大切さ、挑戦、勇気、強い気持ち、行動力、食欲さ、明るく前向き・・・「翔陽プライド」に通じるものがあります。自己実現のための多くの示唆があり、やり遂げる3学期にしてほしいという思いを伝えました。



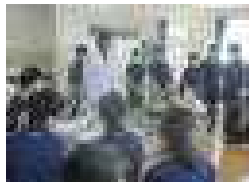
練習を休まなかった。
風邪をひこうが何があろうが**休むことは一度もなかった。**

1から10まで教えたら、北口選手は15ぐらいまでやろうとしていた。
自分で考えて、自分で判断する選手だった。

自分で連絡をして、自分で交渉をして、単身チェコに渡った。

冬休み学習会を実施しました はばたき学習クラブ・児童会館移動実験教室

12月25日(水)~27日(金)の3日間冬休み学習会を実施しました。連日黙々と学習に取り組んでいる姿には感心しました。部活動の練習前に参加する生徒や、自宅では誘惑も多くなかなか集中できないので参加するという生徒もいました。学年に関係なく、自分の課題に集中して取り組むことができました。また今回の学習会は帯広柏葉高校の生徒も協力してくれました。



26日の午前中には、帯広児童会館の職員の方々による実験教室を開催しました。日本の建築物にも見られる耐震構造を学び、ストローとクリップを使って、地震に強い設計を考えました。

今後も長期休業中には「はばたき学習クラブ」「移動実験教室」を継続して開催していきます。機会があればぜひ参加してほしいと思います。



新しい先生が着任しました

泉 諒介 教諭が病気療養のためお休みしている間の代替教諭が着任しましたので紹介します。

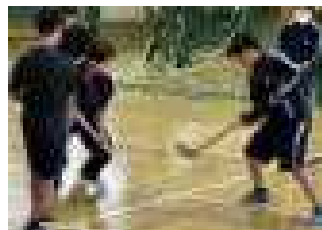
埼玉県春日部市より参りました 日留田 仁(ひるた ひとし)と申します。学校はいろいろなことに挑戦し、新たな発見をするところです。みなさんと一緒に学校生活を送り、素晴らしい時間を一緒に過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

日留田先生は、特別支援学級の授業を受け持ち、部活動は卓球部を担当していただきます。

今年度のスケートリンク造成を断念しました

メールでもお伝えした通り、雪不足およびグラウンド状況により、本校は今年度のスケートリンクの造成を断念しました。12月31日の降雪を受け、1月1日に圧雪作業を行いました。本校のグラウンドの水はけの良さという特性からなのか、圧雪した箇所から融雪が進み地面が露出しました。積雪0cmの状態が続いたこと、朝晩の冷え込みなどの気象状況を鑑み決断をしました。アイスホッケーを楽しみにしていた子どもたちやスケート靴等の用意をしていただいたご家庭には申し訳ない気持ちでいっぱいです。

スケートの代替授業としては「ユニホック」と「バレーボール」を実施します。「ユニホック」とは「陸上のアイスホッケー」と言われていて、軽いプラスチック製のスティックでボールを打ち合ってゴールをねらう競技です。授業で楽しそうに、歓声を上げ競技している子どもたちの姿に気持ちが救われる思いがしました。



全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

全国体力・運動能力、運動習慣等調査とは、全国の小学5年生、中学2年生を対象として行われるスポーツテストのことです。全国的な子どもの体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、国は体力・運動能力向上策の改善を図ること、学校は体育・保健体育の授業等の充実・改善に役立て、子どもの体力・運動能力の向上に関する取組を改善していくことを目的としています。

実技種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げの8種目です。

本校の結果

【実技種目の結果】

○男子で全国平均を上回った種目

握力、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ 6種目

○女子で全国平均を上回った種目

握力、上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ 7種目

【生徒質問で高い傾向にあったもの】

- 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。
- あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか。
- 中学校を卒業した後も、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。

ほとんどの実技種目で男女とも全国平均を上回り、さらに生徒質問においても、運動への興味・関心が高く、運動の必要性や大切さ、自主的な取組が感じられる内容でした。今後、さらに細かく分析を進め、ホームページ等で公表していきます。

2月の予定

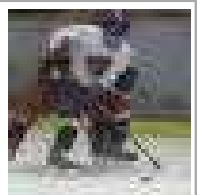
- 1日(土) おおさかスポーツ杯バレーボール大会(～2日)
全国中学校スピードスケート大会(～3日)
- 5日(水) 1・2年学力テスト
自転車通学生保護者役員会
- 7日(金) 2年食育指導 漢字検定
- 10日(月) 公立高校推薦面接試験
- 13日(木) 私立高校一般入試(A日程 管内私立校)
新入生入学説明会
- 17日(月) 1・2年学年末テスト(～18日)
- 18日(火) 1・2年防犯教室
私立高校一般入試(B日程 管外私立校)
- 20日(木) 生徒会役員選挙
PTA三役・部長会議
- 22日(土) 8組特別支援学級展示即売会(とちぎプラザ)
全十勝学年別バドミントン大会
- 25日(火) 1年認知症出前講座
- 26日(水) 生徒会認証式・生徒総会

翔陽中生の活躍 いつも心に翔陽フライド!

〈アイスホッケー〉1年 清水吉斗(全勝チーム)

◇全国中学校学校アイスホッケー大会
全十勝Bチーム 4位

- 1回戦 全十勝B 12-2 宮城県選抜
- 2回戦 全十勝B 6-3 日光市立東中
- 準決勝 全十勝B 4-5 釧路市立鳥取中
- 3位戦 全十勝B 2-6 東胆振合同中学C



〈スピードスケート〉

◇全道中学校スピードスケート大会
中女7500m 松田 華 10位 ※全国大会出場

〈スキー〉

◇全道中学校スキー大会
女子回転 吉澤 桃華 13位



〈吹奏楽〉

◇帯広地区管楽器個人コンテスト
木管部門 青塚 葵唯 金賞
金管部門 長谷川千夏 銀賞
※コンテストでは青塚智美さん(保護者)にピアノ伴奏をしていただきました。ありがとうございました。

◇帯広地区アンサンブルコンテスト
サクソフーン三重奏 金賞
佐藤 美陽・高橋胡都子・川井 飛香
クラリネット三重奏 金賞
瀧澤 想来・及川 優日・菊地 珠梨